

学園通信

九里学園高等学校 P T A



No. 250

2012.4.8 発行

We are Family



入学

おめでとうございます

- 2012年度 教職員紹介 -



「家族の一員としての お付き合い」をしましょう

学校長 九里廣志

こんなにも『生きていること』や『穏やかな普通の生活』が素晴らしいものだと思えるようになったのは、昨年の地震から始まり、多くの命や財産を奪っていった津波災害と、これから何十年後という単位でしか穏やかな未来を考えることができなくなった原発事故の影響でしょう。「それまでは、些細なことに心を動かされ、苛立ち、文句を言ってきたことが、なんとも浅ましいこととして感じるようになった。」との思いが、多くの方々の言葉の端はしに出てくるようになりました。

昨年の始業式は、前年度の終業式を兼ねていました。震災の直後で、まだ終業式ができるような状態に無かったからでした。また入学式は、前日に起きた大きな余震の影響で、在校生の三分の一ほどが登校することができず、新入生を迎えるにはとても寂しい式典になったことを覚えています。そうだからか、今年は入学式が近づくにつれ、今回は大丈夫だろうかとの不安が鎌首をもたげるのです。明日が普通にあるだろうかなどということを、以前は考えることも無かったのでした。しかし、今日を迎えることができることに、本当に言いようの無い喜びを感じている昨今です。

今日、お子様の入学ということを通じて、多くの方々との新しいお付き合いのスタートを切ることに感謝しましょう。この新しいお付き合いを通じて、私たちの生活に新たな驚きと体験とが加わり、新鮮な風が吹きわたることでしょう。毎年この新しい出会いを通じて、私はそのような体験を重ねてきていますし、きっと皆様もそのような実感をもたれる場面が多くなることと思うのです。色々な学校の行事などに積極的にご参加くださって、多くのつながりを作ってください。

良く知られた言葉に『一期一会（いちごいちえ）』という言葉があります。「一生に一度しかない出会い」だという思いをこめて、誠心誠意、真剣なお付き合いをするという意味で使われる言葉です。生徒とも、保護者の方々とも、毎日を、まさにこのような思いを込めて過ごしたいものだと思っています。「九里ファミリー」の一員として、温かいお付き合いをよろしくお願いします。



「手を携えて、 スクラム組んで」

教頭 笹原 裕一

奈良県桜井市の三輪山の麓に、聖徳太子の開山と伝えられる、平等寺があります。鎌倉時代初期には、本堂の伽藍と12の塔頭、境内が4万5000坪もあるお寺でしたが、明治新政府の廃仏毀釈の令により、ほとんどのものを失い、荒廃してしまったそうです。

現在の住職は丸子孝法師ですが、師は山形県山形市の出身で県内の工業高校を卒業後一時は会社に勤務するも、縁があって、18才の時に現在の平等寺に入られました。丸子師の師匠が住職となった頃は檀家は一つもなく貧しい寺であったそうです。

私の父が山形市内の統合中学校に赴任して、初めて担任となつたのが丸子師でした。私の父は昨年の1月に他界しましたが、その葬儀に奈良からかけつけてください、脇導師までつとめていただきました。その際、お布施をご用意したのですが、父の教え子の一人として参列したとの理由により固辞され、申し訳なく思っていたのですが、母から何として奈良まで出向き、いくばくかのお礼として寄進してくれとの願いで、平等寺を再び目にすることとなりました。

再びと言いますのも、今から40年ほど前、私が大学1年の秋、父のつてで平等寺を訪れた事があったからです。当時の寺名は翌松寺で廃材を用いて建てたという本堂や丸子師夫妻の起居す住まいのみの小さなお寺でしたが、再びおとずれて、立派な本堂や当時はなかった鐘楼堂、二重塔など再興された佇まいに驚くとともに、それら全てが、師匠である前住職の遺言でもある「托鉢しても本堂を建て直してくれ」との言葉に従い16年間の托鉢行、そして、2600におよぶ全国での講演による淨財をもとに建立されたことにも驚かされました。

丸子師は中学時代の父との思い出を話してくれましたが、中学2年の時、全身の節々が痛む病にかかりました時、親身になって心配し様々な手立てをしてくれた事や、技術家庭科の教員であった父が廃棄されたエンジンなどを組み立てて作ったオートバイで校庭を走らせ、生徒達は「校長先生におこられないべが」と心配しつつも爆音を立てて走るオートバイに喜んだ事など、当時の先生と生徒達は今よりももっと互いを思いやり、あたたかい心の交流があったと話してくれました。

丸子師は奇跡的に病を克服され、その後縁あって奈良に移り住み、長年のご苦労が実ってお寺を再興されました。多くの人々の支えがあってこそ今日とのお話しですが、少なからずも丸子師の人生に教員であった父がかわり合う事ができた事、その思い出を持ち続けていただいた事に、子として感謝しました。

平成24年4月8日、九里学園高等学校に新入生をお迎えし、保護者の皆様と出会えます事に深く感謝をいたします。子どもから大人への人生の大きな転換期のまっただ中にあります生徒達は高校三年間で人生の糧となる多くの経験を積む事となります。

保護者皆様と手を携えて、スクラム組んで、子ども達の成長を後押ししていきたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。

祝ご入学

前を向いて「叶」えましょう



PTA会長

金子和幸



三学年部会長

進

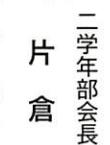
自分を磨こう

「輝く未来に向かって」



二学年部会長

片倉登



一学年部会長

登

新入生の皆さん、そして、保護者の皆様ご入学おめでとうございます。新入生の皆さんは、今、大きな希望に満ち溢れていることでしょう。そして、自分なりの夢や目標を抱いていることでしょう。

高校生活は自分自身の基礎となる大事な「時間」です。この時間は、どのように過ごすかで価値が変わるのだと思います。何事かに感動したり、他人と分かり合えたりすれば、深く心に残ります。時間を流されてしまえば、何をして、何を考えたか、まるで残りません。

今、皆さんが九里学園高校の主人公となる「成長の時間」です。人間が他の動物と違う点は、悩む存在です。悩んだ末に「穀を破る」その繰り返しが成長の証だと思います。

苦しいときに弱音や愚痴を「吐き」たくなります。この「吐く」、口の隣にプラス(+)とマイナス(-)があります。マイナスを取れば「叶う」になります。後ろ向きにならず、プラス思考で前向きに進むことで、夢や希望が「叶う」ことでしょう。この三年間が有意義な時間となります。心から祈念いたします。

新入生の皆様、ご入学おめでとうございます。新たに始まる高校生活に期待と不安でいっぱいだと思われます。緊張した毎日から少しでも早く学校生活に慣れ本来自分らしさを出してほしいものですね。その中であつて九里学園高等学校の建学の精神「礼」と「譲」をしっかりと身につけてほしいと思います。九里学園高等学校の「礼」(人間の尊厳を信じその高貴さにふさわしく行為しようと)にあるように学園の名を汚すことのないよう、また自分自身の良心に恥じることのないように「三つのこうどう」考動・口動・行動をとつてもらいたいと思います。これは、やがて社会に出た時の土台となるからです。

「譲」(自らの持てる力を發揮して愛する世の人々に捧げよう)これは、自分が周りの人から受けてきた恩を感謝を込めて返す意味から大変重要なことだと思います。人の立場になつて考えねばなりません。その人の為になるのかを常に頭におき思ひやりをもつて尽くすことこそ人間らしい生き方だと思います。この三年間でたくさん仲間とコミュニケーションをはかり、互いに教え学びあい自分をみがいて一生付き合える友達をつくつてほしいと願っています。

一年生の生徒の皆さん、そして保護者の皆様、御入学おめでとうございます。義務教育が終了し、自分の将来を見据えて、九里学園高等学校を選択されたことだと思います。大人になる為の第一ステップを踏まれた生徒の皆さん、夢と希望を持つて入学されたことでしょう。中学時代と違い、勉強面でも部活動でも難しいこと、厳しいことが待っているでしょう。しかし、それをはねのけることで、楽しい学校生活が待っているのです。高校生生活三年間を、楽しくするのも苦しくするのも、皆さん一人一人の考え方や頑張り方で大きく変わるものですね。まずは、たくさんの友達を作つて下さい。その友達が苦しい時に必ず力になってくれるはずです。楽しい時は一緒に喜んでくれるはずです。卒業しても友人として付き合いでのける友達を作つて下さい。高校は、皆さん未来に向かつて進むために、色々アドバイスをし、人として成長するため教えてくれます。素晴らしい先生方もたくさんいらっしゃいます。九里学園高等学校は入学して良かったと思うことがあります。自分の未来に向かつて、又、目標に向かつて、色々なことにチャレンジして下さい。輝かしい未来が待っています。一年生の皆さん頑張れ!!



— 体育系 —

部活動 愛好会 紹介

新入生のみなさん
打ち込めるものを見つけよう



吹奏楽 演劇
書道 ダンス
美術 生活科学
茶道
英語 文芸
JRC
イラストアート愛好会
PC愛好会

— 文化系 —



礼 謙

友に 未来へ はばたこう

平成24年度 職員紹介

《第一学年》



学年主任

熊澤 広一
商業・情報科
スキーパー

自分を大切に

「自分を大切にする」という簡単に使われる言葉の中には、とても深い様々な想いが込められています。

「思いやり」「優しさ」「努力」「自信」「誇り」「責任」。いずれも自分を大切にするために必要な要素であると私は考えます。

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。また、保護者の皆様にも、ご子息の入学をお祝い申し上げます。教職員一同、新入生のご入学を心より歓迎いたします。

さて、先日皆さんの担当になる第一学年教員団で学年会を持ちました。そこで次のようなスローガンを掲げることに決めましたので左記に載せます。

第一学年スローガン

- 一、自分を大切にする。
- 二、その為に周りの人を大切にする。
- 三、自分を大切にする。

する。
そのことが人々や社会を幸せに



一学年付



学年副主任

井澤 淳
理科
吹奏楽部

治 子



教育相談室長
国語科
演劇部

鈴木 淳





主役は君達だ



小山田

商業・情報科
ソフトボール部
努

新九里生の皆さん、ご入学おめでとうございます。九年間の義務教育を終えて、これから高校生活が始まろうとしています。高校への進学が当たり前のような感じになつてきている現在ですが、何となく三年間を過ごすのではなく、一日を大切に高校生活を送って下さい。九里に入った経緯は人それぞれだと思いますが、主役は皆さんです。映画やドラマでも、主役が活躍しないものはないと思います。主役を引き立たせる脇役として私もがんばりたいと思います。一緒にがんばりましょう。

一組

二組

全ては人生を楽しむために



中山大輔

理科
バドミントン部

高校生活は社会に出るための準備を整える場です。周りを見て、自分の役割を考え行動する力や生きしていくのに必要な知識・生活習慣を身につけるように、日々の生活を大切にして下さい。「一つのことだけしているからいいんだ。」ではなく、行事、部活動、生徒会活動、清掃活動などに積極的に取り組み自分が出来ることを増やす下さい。十年後、笑顔で生活できるようお互いに切磋琢磨していきましょう。

四組



遠藤愛

数学科
バレーボール部

素敵な高校生活を

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。これから始まる高校生活。三年間の高校生活は長いようであつていう間です。失敗を恐れていては何も始まりません。いろいろなことに挑戦し、たくさんのことを取り込んでください。新しい出会いもたくさんあります。一つ一つの出会いを大切にしていくください。そして、大切な友達・仲間を作つてください。これらの高校生活が充実したものになるよう、担任としてみなさんの力になりたいと思います。一緒に頑張っていきましょう。

今日という「始まりの日」



鈴木涼子

芸術(書道)(国)
ダンス部

九里学園の真新しい制服に袖を通した時。入学式で名前呼ば返事をしたとき、新しいクラスの仲間と今日顔を合わせて、どんな気持ちでしたか?これから始まる三年間に、期待で胸がいっぱいですか? 新入生の皆さん、今日の日を忘れないでください。そして、強がつたり無理たりせずあなたのペースでいいから、そのかわり確実にこつこつと頑張つてください。くじけそうになつたときは、今日の気持ちを思い出して下さい。きっとまたそこからスタートできるはずです。入学おめでとう。

三組



佐藤健太

英語科
ソフトボール部

入学おめでとう

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。これから始まる高校三年間は、目標を達成しようとする強い心さえあれば、人生の中でも成長できる期間です。微力ながら、担任として皆さんを精一杯サポートしていきますので、どうぞ宜しくお願いいたします。

宇宙を学ぼう!



高橋元樹

教育研究所主任
理科
生活科学部

ご入学おめでとうございます。心よりお祝い申し上げ、歓迎いたします。私は、大学で宇宙物理学を学びました。「宇宙」とは、空間と時間の全体を意味するといいます。現在、電磁波ですべて観測可能な宇宙の大きさは半径約四七〇億光年といわれています。この広い宇宙のわずか四%が我々人間の体も含めた星や銀河などの物質とエネルギーで、二三%がダークマター(暗黒物質)、残りの七三%が今は正体不明のダークエネルギーであります。宇宙はまだまだ謎だらけです。視野を大きく広げ、好奇心旺盛に自主的に学びを楽しんでください。宇宙誕生から一三七億光年といわれるています。楽しく充実した幸せな時も、辛く悲しい不幸な時も、よくも悪くも永遠に続くことはありません。今、この瞬間を大切に生きていきましょう。

六組



第二学年



富樺 宏之
保健指導主事
保健体育科
男子バスケットボール部

「勇気」をもつて！

先日、車のラジオからある歌が流れた。いい歌だなあと思い誰の何と言う歌かメモし、パソコンで調べてみた。フレーズはこうである。

『俺たちはまだちっぽけで、手のひらの中には、この手のひらには、何もないけど、雨に打たれ、風に吹かれ、でも諦めたくないから、きっといつか何かを掴むんだ』歌詞がまっすぐで、曲もストレートで、いかにも若い世代の歌と感じましたが、大人でも何かしら味わえる歌であった（私の場合）。

可能性を信じて挑戦しようとすれば、ミスはするだろうし、失敗することはある。失敗することはみんな怖いから、時に自分から感覚を閉じてしまうこともあるのだと思う。でもこれでいいのかどうか引つかかって迷っていることがあら、変えていけばいい。一歩ずつ前へ進んでいけばいい。ちっぽけでもいい「勇気」をもつて！

担任



高橋 左和明
学年副主任
生徒募集課長
保健体育科
硬式野球部



横山 明良
一組
英語科
剣道部



佐藤 源太郎
二組
家庭科
硬式野球部



田直子
三組
国語科
硬式野球部



鈴木 幸英
四組
地歴公民科
女子バスケットボール部



笹原 裕一
教頭
地歴公民科

一学年付



片平 淳
六組
数学科
硬式テニス部



町田 悅子
本田米子
七
国語科
保健体育科
陸上競技部



横渡 理志
五組
芸術科
(美術)
美術部

○○職員紹介○○

総務課長

根津利栄
芸術科(音楽)

遠藤英
書道部

遠藤英
地歴公民科
吹奏楽部



大滝 上村英俊
教育内容充実課長
地歴公民科
卓球部



勤遠藤 千沙子
図書館司書
文芸イラストアーティスト会
上村英俊
教育内容充実課長
地歴公民科
卓球部



五島 遠藤訓
図書館司書
文芸イラストアーティスト会
遠藤 千沙子
教育内容充実課長
地歴公民科
卓球部



斎藤島五
教育相談室
養護教諭
進路指導課



荒井 斎藤久美子
教育相談室
商業・情報科



井根 利栄
卓球部
総務課長

訂正

学年担当に訂正がございました。お詫び申し上げます。

訂正前



訂正後

二学年付

本田 米子

陸上競技部

一学年付

本田 米子

陸上競技部

二学年付

佐藤 由美

商業・情報科

書道部

訂正

学年担当に訂正がございました。お詫び申し上げます。

訂正前



訂正後

二学年付

本田 米子

陸上競技部

一学年付

本田 米子

陸上競技部

二学年付

佐藤 由美

商業・情報科

書道部

第三学年



学年主任

保健体育科
バドミントン部

力を發揮する!!

いよいよ最終学年。卒業する学年となりました。昨年度は「力を付ける年」として、九里祭での発表、研修旅行、三年生を送る会、ボランティア等、様々な経験を通して力を付けてきました。また、PTA活動では、「納豆巻き日本一!!」を達成したり、井上尚子様の講演会を開いていただきたりして、保護者の皆様にも、貴重な体験をさせてもらいました。

そのように、色々やってみて学び感じたことを自分なりに反省し生かしていく、「力を發揮する年」です。進路希望を叶えるためには、教員一同、全力でバックアップしていきます。三年生一人ひとりが希望に向かつてがむしゃらになつて、いく姿、部活動でも最後の大大会であきらめない動き、生徒会では最上級生らしいリーダー性を發揮してくれることでしょう。今、そんな姿を想像するだけでも胸がワクワクします。そして、来春、卒業となる頃には、今より更に心身共に逞しい人間になつていることでしょう。

そのためには、これまで同様、保護者の皆様に感謝し、これからもご協力いただきます。何よりも、この過程で子供達は力が付きますが、どうか私達と一緒に明るい致します。お忙しいとは思いますが、どうか私達と一緒に明るい未来を担う若者を育てていって下さい。

四組
長谷川和美
家庭科
JRC部三組
遠藤健
英語科
硬式テニス部二組
佐藤秀人
数学科
サッカー部一组
岩谷義彦
地歴公民科
生徒会指導課長学年副主任
独自教育推進課長
福崎正史
地歴公民科
弓道部

担任

五組
豊嶋達也
数学科
PC愛好会六組
原田隆弘
保健体育科
陸上競技部七組
鈴木精
国語科
サッカー部五組
吉田貴美子
保健体育科
バレーボール部事務長
栗林雄二

三学年付

事務
木村淳一郎事務
保土沢和美
硬式野球部事務
今井敏博事務
佐藤貞雄
スキーパーク事務
斎藤妙子

・くのい)



来

新入生の皆さん、御入学おめでとうござい
ます。これから始まる三年間に希望を膨らませて
いることと思います。入学に際し、皆さんに、
次の二つの課題を与えておきます。

一つ目は「自ら考え、行動する」ことです。
今まででは、家族に全てを任せた人も多か
つたのではないか。これからは、自
分の事は自分で考え、積極的に行動できるよ
うになります。

二つ目は「努力する」ことです。自分の目標
を達成するため努力することを惜しまず、
全力を尽くせるようになります。

その他にも学校生活を通して多くのことを
学ぶと思います。その先にはきっとすばらし
い未来が待っているでしょう。

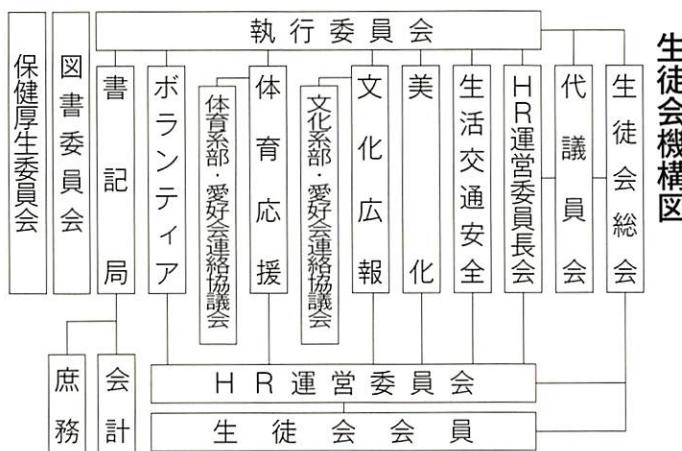
最後に、学校生活が楽しく充実したものに
なるかは、君達次第です。

「毎日が学ぶ喜び」となるように、私達と
一緒に楽しい学校生活をつくりあげていきま
しょう。



新入生へ
生徒会長

三年 大友 棕太



前期	
4月	始業式 入学式・生徒会入会式 St. J 校来校 宿泊HR（1年） 生徒会オリエンテーション 生徒会総会・任命式・壮行式 PTA総会 米沢時代祭
5月	身体測定・災害訓練 上杉祭 松川クリーン作戦 地区総体
6月	県高校総体 学年行事 読書会
7月	定期テスト クラスマッチ 夏休み 進学補講・進学合宿
8月	全校集会 九里祭
9月	地区総体 創立記念式典・記念音楽会 生徒会長選挙 前期終業式

未

イヤー・オフ



後期

10月	
始業式・任命式	
県高総文祭	
体育祭	
生徒会総会	
2年オーストラリア研修	
11月	
県新人大会	
プロハワイ研修	
2年国内研修旅行	
定期テスト	
12月	
TRAC来校	
冬休み	
1月	
全校集会	
百人一首カルタ大会	
大学入試センター試験	
3年定期テスト	
2月	
雪灯籠祭	
3月	
卒業式	
1・2年定期テスト	
生徒会総会	
1・2年修了式	

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんは高校生としての第一歩を踏みだします。友達は出来るかな、勉強についていけるかな、など色々な不安があると思います。自分も入学当初はそのような不安を持って入学してきました。実際入学して生活していくと、友達もでき、勉強にもついていくことができました。先輩方も話しかけやすく部活にもすぐなじむと思います。だから、安心して入学し、三年間しかない高校生活を楽しんでください。



生徒会副会長
三年 佐久間昭典

一年生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんは今、たくさんの希望を胸に抱いていることでしょう。本校には、教科目選択制度があり、それぞれの夢に沿って学習することができます。できるので、きっと毎日の授業が意欲的になるのではないかと思います。また、国際交流も盛んに行われており、私は三ヵ国に友達ができました。世界との繋がりを感じ、機会がある度楽しみにしています。皆さんも、たくさんの可能性を逃がさぬよう九里学園の学校生活にチャレンジしてみて下さい。



生徒会書記局長
三年 鈴木 彩香



新一年生へ

希望をもって

退職なされた先生方 ありがとうございました



藤巻 芳子 先生



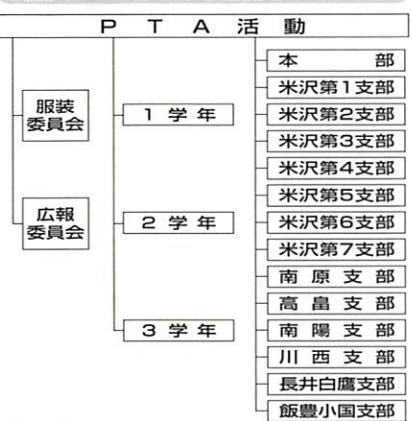
鈴木 理香 先生



小林 憲枝 先生



九里のPTAはこんな活動をしています



広報委員会の活動は、学園通信の発行に伴い、役員全員でテーマを決め、原稿依頼、写真選択から構成をします。役員一人ひとりと、担当の先生方との楽しくも真剣な話し合いをし委員会をしています。広報委員は、役員の中でも、委員会の開催回数が多く大変だと思われる事が多々あります。私は、逆だと思っています。自分の子供に限らず、お子さんの成長を感じながら楽しく活動して行けると思います。皆様には是非広報委員会に参加していただきたいと思います。

広報委員会の活動は、学園通信の発行に伴い、役員全員でテーマを決め、原稿依頼、写真選択から構成をします。役員一人ひとりと、担当の先生方との楽しくも真剣な話し合いをし委員会をしています。広報委員は、役員の中でも、委員会の開催回数が多く大変だと思われる事が多々あります。私は、逆だと思っています。自分の子供に限らず、お子さんの成長を感じながら楽しく活動して行けると思います。皆様には是非広報委員会に参加していただきたいと思います。

広報委員会の活動紹介

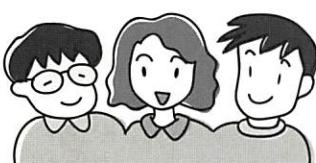
広報委員会委員長 高橋 綾子

服装委員会委員長 佐伯 和子

近年、生徒の制服の着こなしが非常に乱れています。また、冬季間のコートの着用もなかなか定着していません。私達服装委員会は、「生徒に、この制服に誇りを持ち、かつこよくな着こなして欲しい」と願っています。

そこで、担当の先生方と話しあいの場をもち、保護者と学校が協力して生徒を育てよう活動しています。

是非、クラスの服装委員を引き受け、保護者の代表として、先生方と活発な意見交換を致しましょう。そして、先生方とともに、生徒を育てていきましょう。



編集後記

御入学おめでとうございます。今年は雪が大変多く、春の訪れが待ち遠しい日々でした。

新入生の皆さん、期待と不安に胸躍らせていました。新しい先生やクラスの仲間と共に楽しい学園生活を過ごしましょう。

私達広報一同は、学園での出来事をお届け出来る様に今年一年頑張りたいと思います。

(赤木和之)

PTA総会のご案内 4月27日(金)… 時間は後ほど お知らせします。

- ・総会
- ・学年保護者会
- ・学級保護者会

※総会の前に授業参観を予定しています。